

新潟大学 Landslide 国際シンポジウム

近年、気候変動（地球温暖化）による気象の凶暴化に起因する災害が世界的に多発し、住民の安全・安心が脅かされています。さらに、気候変動に伴う深層崩壊を含む大規模土砂災害の発生リスクが増大しています。また、日本においても被害の大きな土砂災害が続発すると共に、わが国の人口減少、過疎化に伴う国土保全の脆弱化が危惧されており、防災・減災のための施策の抜本的な再構築の必要性和期待が高まっています。

そこで、大規模土砂災害、地すべりに関する国内外の最近の研究成果を持ち寄り、今後の研究を進めるために、新潟大学 Landslide 国際シンポジウム “International Symposium on Landslide Disaster Mitigation” を開催します。

日時 平成27年3月20日（金） 9:30-17:00（受付9:00-）

会場 新潟東映ホテル 2F「朱鷺の間」

新潟市中央区弁天2-1-6 TEL.025-244-7101

JR 新潟駅より徒歩5分。駐車場に限りがございますので、ご来場の際は公共交通をご利用ください。

定員 200名 申込締切 3月13日（金） 定員に達し次第、募集を締め切らせていただきます。

※プログラムは裏面にあります。

主催：新潟大学 災害・復興科学研究所（流域保全学研究部門）

共催：一般社団法人 北陸地域づくり協会、公益社団法人 日本地すべり学会新潟支部

参加費
無料

参加申し込み

申込締切：平成27年3月13日（金）

先着200名様

一般社団法人 北陸地域づくり協会 企画部

FAX 025-383-1205

下記に必要事項をご記入のうえ、FAXにてお申し込みください。

連絡先	会社・団体名：			
	お名前：		電話番号：	
参加者	お名前（フリガナ）	CPD受講証明	お名前（フリガナ）	CPD受講証明
		必要・不要		必要・不要
		必要・不要		必要・不要
		必要・不要		必要・不要

※CPD 受講証明書の要否について、いずれかを○で囲んでください。

* 聴講券は発行いたしません。こちらからお断りの連絡をしない限り、申し込みどおりに受付いたします。

* 申し込みにより知り得た個人情報、シンポジウム開催にかかわる必要な範囲でのみ利用させていただきます。

【お問い合わせ】

新潟大学 災害・復興科学研究所（流域保全学研究部門） 水野

〒950-2181 新潟市西区五十嵐2の町 8050 TEL:025-262-7934

（一社）北陸地域づくり協会企画部 須田

〒950-0197 新潟市江南区亀田工業団地 2-3-4 TEL:025-381-1160

プログラム

建設コンサルタンツ協会CPD認定プログラム（申請中）

（受付開始 9:00）

使用言語 英語（日本語へ逐次通訳）

開会（進行役：水野正樹）

9:30- 9:40 開会の辞：丸井英明 — 新潟大学災害・復興科学研究所特任教授

基調講演（Ⅰ） 座長：福岡 浩 教授

9:40-10:10 Maria Patek — オーストリア農林省砂防部長

「オーストリアにおける地すべり災害の軽減：リスク管理のための挑戦、戦略及び効果」

10:10-10:40 Matjaz Mikos — スロヴェニア国立リュブリヤナ大学工学部教授

「スロヴェニアにおける地すべり災害に関わるリスク管理」

10:40-11:10 陳 樹群 — 台湾国立中興大学水土保持学部教授

「台湾におけるマラコット台風後の地すべり災害軽減戦略の影響」

11:10-11:40 丸井英明 — 新潟大学災害・復興科学研究所特任教授

「大規模地すべりに関する研究の現況と災害軽減戦略」

昼休み

11:40-13:00

基調講演（Ⅱ） 座長：丸井英明 特任教授

13:00-13:30 Zeljko Arbanas — クロアチア国立リエカ大学工学部教授

「クロアチア国レジナ川流域における地すべりのモニタリング及びシミュレーション」

13:30-14:00 Snjezana Mihalic Arbanas — クロアチア国立ザグレブ大学鉱山・地質・石油工学部准教授

「ザグレブ市（クロアチア）における地すべりリスク軽減のための基礎としてのマッピング及びモニタリング」

技術報告 座長：丸井英明 特任教授

14:00-14:20 福岡 浩 — 新潟大学災害・復興科学研究所教授

「2014 年広島土砂災害の影響と教訓」

14:20-14:40 水野正樹 — 新潟大学災害・復興科学研究所特任准教授

「人工衛星高分解能 SAR 画像の大規模土砂災害への適用」

14:40-15:00 王 純祥 — 新潟大学災害・復興科学研究所特任准教授

「2012 年融雪により発生した新潟県上越市国川地すべりの数値解析的の検討」

休憩

15:00-15:30

パネルディスカッション：地すべり災害の減災戦略

15:30-16:55 座長：丸井英明 特任教授（新潟大学）

Panelists：Maria Patek — オーストリア農林省砂防部長

Matjaz Mikos — スロヴェニア国立リュブリヤナ大学工学部教授

陳 樹群 — 台湾国立中興大学水土保持学部教授

Zeljko Arbanas — クロアチア国立リエカ大学工学部教授

Snjezana Mihalic Arbanas — クロアチア国立ザグレブ大学鉱山・地質・石油工学部准教授

福岡 浩 — 新潟大学災害・復興科学研究所教授

閉会

16:55-17:00 閉会の辞：北陸地域づくり協会理事長